

## 出版社より

### 第1部 社会批評についての問題

1. 社会批評とは－社会批評のプロセスと性格
2. 現代報道における社会批評の特徴
  - 2.1. 専門的な社会的議論の惹起
  - 2.2. 対話を通じた討論と相互理解の演出
  - 2.3. 「反行動」
3. 現代ベトナムの報道における社会批評を阻害する要素
  - 3.1. 感情偏重
  - 3.2. 「噂のシステム」
  - 3.3. 情報競争の追及、好奇心を煽ること
  - 3.4. 近視眼的思考
  - 3.5. いくつかの解決法
4. 社会批評における文化の役割と21世紀のベトナムの報道環境
  - 4.1. 変化の原因としての文化
  - 4.2. 「道先案内人」としての文化
5. 市民社会における報道の社会批評の位置
  - 5.1. 市民社会
  - 5.2. 市民社会の質を評価する要素
  - 5.3. 市民社会における各勢力間の唯一の橋渡し役としての社会批評

### 第2部 事例に見るベトナム報道の社会批評

第1の事例 2005年トゥオイチェー紙上の連載「ドイモイ前夜」

1. 連載「ドイモイ前夜」について
  - 1.1. 連載の考想
  - 1.2. 連載中のそれぞれのシリーズについて
    - 1.1.1. 取材班のシリーズ
    - 1.1.2. 専門家のシリーズ
    - 1.1.3. 読者の意見のシリーズ
2. 連載「ドイモイ前夜」における社会批評性
  - 1.1 「反行動」性
  - 1.2 「ドイモイ前夜」の主要部分の目的
  - 1.3 「ドイモイ前夜」の社会討論における専門性
3. 連載「ドイモイ前夜」を通してみる社会批評の技術
  - 3.1 問題提示の技術
    - 3.1.1 現在の問題を批評するために過去の問題を使う
    - 3.1.2 社会批評の一部としての個人批評
    - 3.1.3 社会批評に総合的な力を与えたシリーズ化
  - 3.2 報道内容のスタイル、言語、構造にみる社会批評の技術
    - 3.2.1 スタイル
    - 3.2.2 言語
      - 3.2.2.1 文字の系統
      - 3.2.2.2 非文字の系統
      - 3.2.2.3 記事の構成

第 2 の事例 ハノイの水害と高速鉄道導入計画に関する、二つのニュースサイト、VNEXPRESS.NET 及び ENPHONG.NET の記事

1. ハノイの記録的水害と新幹線導入計画についての社会批評の前提としての情報伝達
  - 1.1 報道を過熱させたハノイの記録的水害
  - 1.2 国会と世論で「熱い話題」となった新幹線導入計画
2. ハノイの歴史的水害と新幹線計画についての二つの連載における情報伝達プロセスの深化としての社会批評
  - 2.1 ハノイの歴史的大雨:ニュースの掲載から批評へ
  - 2.2 新幹線導入計画:「反行動」と「討論を通しての相互理解」
    - 2.2.1 専門家たちの分析
    - 2.2.2 読者の意見
3. ハノイの歴史的水害と新幹線計画についての Tienphong.vn 並びに Vnexpress.net の社会批評技術
  - 3.1 ネット上で写真表現を使う技術
  - 3.2 新幹線導入計画について編集部以外の発信元によって行われたニュースサイトという方法を使う技術
  - 3.3 インターネット報道という形を通じた社会批評の技術
    - 3.3.1 すばやい情報更新
    - 3.3.2 マルチメディアの活用
    - 3.3.3 双方向性の利用
  - 3.4 二つの記事の社会批評における「合理的行動」理論と「対象への情報伝達」理論の「ベトナム化」の技術